

教育上の目的に応じ学生が習得すべき知識及び能力に関する情報

博士後期課程

専攻分野について研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するのに必要な高度の研究能力およびその基礎となる豊かな学識を養うことを教育目的とする。

博士後期課程の教育課程における専攻科目は、経営学と会計学の2分野に区分されている。

博士後期課程では、3年間にわたり同一の指導教員の演習科目研究指導12単位を含む合計20単位以上の修得を課している。学位（いわゆる課程博士）の申請には研究指導を除く講義科目8単位の修得が必要である。各分野に主要な講義科目として特殊研究の通年科目を配置している。